

山岡 泰造

古拙に潜むエネルギー

であつた彼の用刀は、疑に重りがついてゐたともいわれ、握りは円粋の鈍刀で、鈍刀が堅い石に向かうと、重厚な受迫が流れるのである。印文も書法も画法もいはば同じであり、その間はずはめから書つてある。位置は、その「圓粋の鈍刀」であり、

少年のころから父に手はとぎされて篆刻を好み、自らも老年に至るまで一日たりとも印とは離れることがなかったといっている。彼の篆刻は三十五六歳で完成し、老来いよいよ雄勁古樸の趣きを加え、その深さは測り知り難いといわれる。

篆刻は清朝の実証的な学問、好古の癖とともに盛んになったもの

そのねらいとて、よりどころに差異が出る。呉昌碩は篆刻に古拙を求め、秦漢の古印や石鼓文や六朝幣文を自家篆籀中のものとて、遒勁な刻風をつくり上げたが、それによって古代の強烈なパタリティを体得しようとしたのである。古拙に潜むエネルギー、いわゆる金石の気。そ、呉昌碩の時・書・画を貫く根柢的なもの

画の中では呉昌碩は親し易いものである。呉昌碩自身、日本人と交渉があったし、七十歳以後は日本人の爲に多くの刻印や作画をおこなっている。呉昌碩の時代はアヘン戦争以後、中華思想が揺動し、さしも強固な伝統を誇った絵画の世界にも、西洋画と日本画の影響さえ見られるようになった。清末の動乱で画家たちは比較的安

月、安貞昌碩八十一回、印は「缶翁」白文印と「蒼石」朱文印、間章は「帰仁里民」白文印である。
(文学部教授)

千里眼

代を迎えるに至った。八〇年代に入
ったというだけで
何か新しい時代に
足を踏み入れたか
のような気持ちに
なるから不思議で

ある▼七〇年代の風俗で私の興味をそったのが、カラオケ、ディスコ、インペーターである▼カラオケはすっかり定着した感があるが、それは人にきかせるというよりも、自分の声にとりまかれて酔いしれるということを楽しませ



堪稱國色由天香佳種移來自洛陽寫出名
華贈妃子風流端心讓三郎
春首 安吉吳昌碩年十二畫

この図は紙本彩色で所有者によつて「貴舟無極圖」と名づけられて、その書文は「堞城国色與天香、佳種移來自洛陽、写此名華卿」

を吹き込み、再生をして、何時
間も楽しむことの出来る子がい
るという。ビデオカメラが普及
すると、自分の像をブラウン管
に再生することが出来るようにに

明日からやめよう

自動車通学

独なコミュニケーション。七十年代の風俗は、一過性のものなのか、来たるべき時代を先取りしたものだったのか。



えん堀や洪水のため流木でせきとめられている北レッド川を下っているところ

北米大陸カヌー縦断1万キロ

水と泥との闘い6ヵ月

関西大学探検部

はるのちのち、北米大陸の縦断カヌー旅行が完了した。関西大学探検部のメンバーは、カナダの西海岸から東海岸まで、全長約1万キロメートルの行程をカヌーで航行し、ついに大西洋に到着した。この旅行は、探検部のメンバーが、カナダの自然環境と文化を体験し、そして、北米大陸の歴史と地理を学ぶための目的で行われた。旅行は、1974年10月から始まり、1975年6月に完了した。この旅行は、探検部のメンバーにとって、一生の思い出となるであろう。

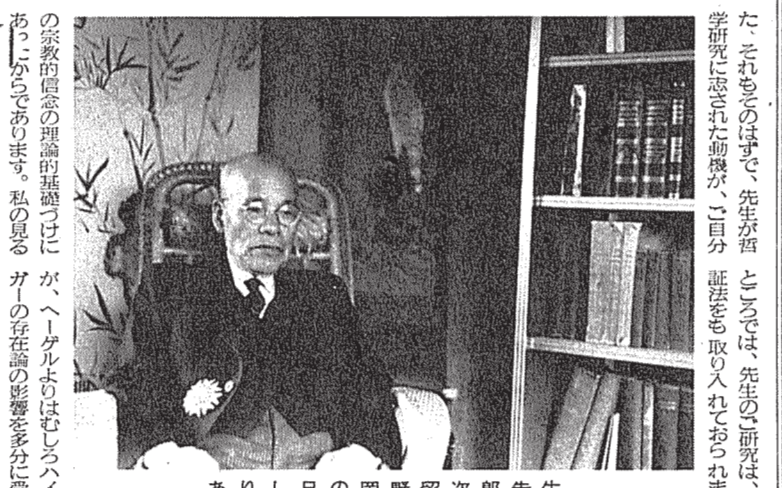
盛大に「天六祭」開く

天六祭は、関西大学の伝統的な祭りで、毎年10月16日に開催される。今年は、例年よりも盛大に開催され、多くの学生と教職員が参加した。祭りの内容は、音楽演奏、ダンス、スポーツ競技など多岐にわたる。また、祭りの期間中は、大学の各施設が開放され、学生は自由に利用できる。天六祭は、関西大学の学生生活の一大イベントであり、学生同士の交流を促進する重要な機会となっている。

人権問題に関する講演会

人権問題に関する講演会は、10月16日に開催された。講演者は、人権問題に関する専門家であり、人権の重要性と、人権を保障するための取り組みについて講演した。講演は、多くの学生と教職員が参加し、人権問題に対する関心を高めることに貢献した。講演会の内容は、人権の歴史、人権の概念、人権の保障の方法などについて詳しく説明された。

先日は、関野留次郎先生が、人権問題に関する講演会を開催された。先生は、人権問題に関する豊富な知識と経験を持ち、人権の重要性と、人権を保障するための取り組みについて詳しく説明された。講演は、多くの学生と教職員が参加し、人権問題に対する関心を高めることに貢献した。講演会の内容は、人権の歴史、人権の概念、人権の保障の方法などについて詳しく説明された。



ありし日の関野留次郎先生

名誉教授岡野留次郎先生を偲んで

先日は、関野留次郎先生が、人権問題に関する講演会を開催された。先生は、人権問題に関する豊富な知識と経験を持ち、人権の重要性と、人権を保障するための取り組みについて詳しく説明された。講演は、多くの学生と教職員が参加し、人権問題に対する関心を高めることに貢献した。講演会の内容は、人権の歴史、人権の概念、人権の保障の方法などについて詳しく説明された。

一般教育等研究センター設立の経緯

一般教育等研究センターは、1974年に設立された。このセンターは、一般教育に関する研究と実践を推進することを目的として設立された。センターの設立は、大学の教育水準を向上させるための重要な取り組みであり、学生にとって有益な教育を提供するために設立された。

調査の概要

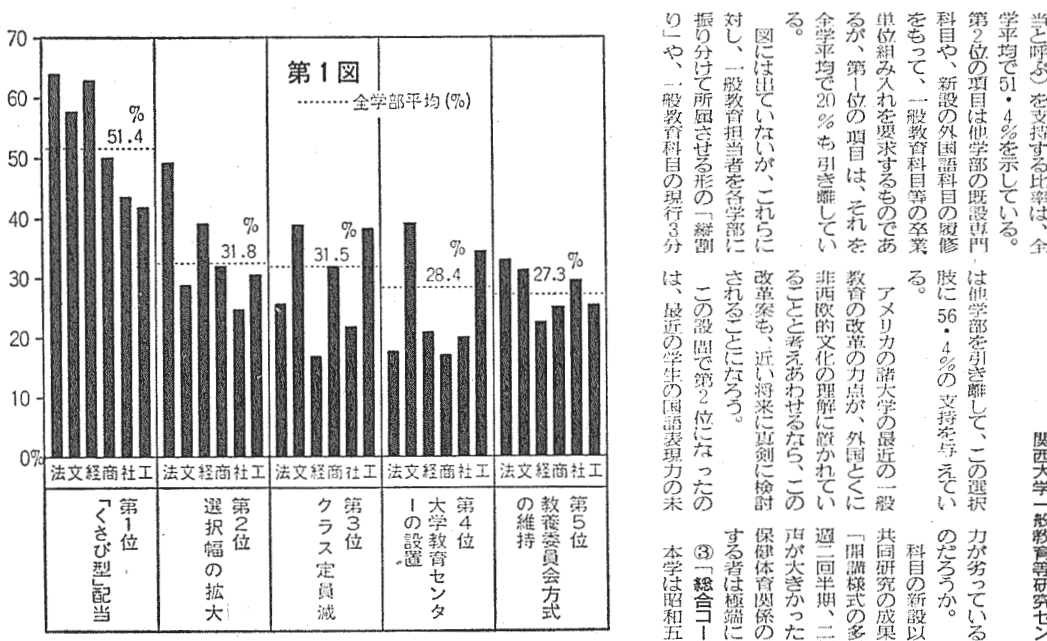
調査は、一般教育に関するアンケート調査の結果をまとめたものである。調査の結果は、一般教育に対する学生の関心が高まっていることが明らかになった。また、一般教育の重要性が認識されていることが確認された。調査の結果は、大学の教育政策の立案に役立つ貴重なデータを提供した。

一般教育等に関するアンケート調査報告書

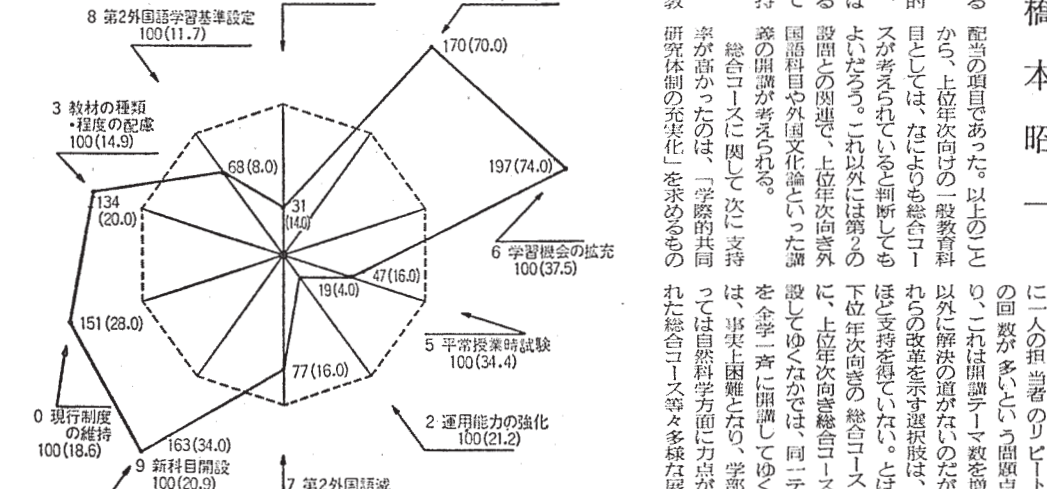
関西大学一般教育等研究センター 研究員 橋本昭一

設問項目	0 現行制度の維持	1 専門と一般教育の分離	2 専門能力の強化	3 教養の充実	4 クラス定員減	5 学費の削減	6 学費の増徴	7 第2外国語	8 第2外国語	9 第2外国語	無回答	合計
学部別	法 16.7	19.5	13.9	13.9	35.1	14.7	52.8	16.7	2.8	10.8	2	100.36
文 22.8	27.7	14.9	13.9	59.4	19.8	62.4	16.7	10.9	11.7	32.7	3	282.101
経 13.2	20.5	13.2	15.8	42.1	55.3	18.4	7	28.9	18.4	21.1	8	107.383
商 7.1	59.4	18.8	6	18.8	59.4	21.9	11	12.5	6.3	12.5	7	110.41
社 19.5	46.3	14.6	12.2	29.3	46.3	25.8	11	19.5	17.1	17.1	1	255.101
工 17.8	52.5	36.6	16	15.8	24.8	39.6	22	21.8	11.9	10.9	2	939.100.0
計	65.6	157.16	74.7	52.6	144.14	120.12	131.14	73.7	41.4	73.7	9	349

設問項目	0 現行制度の維持	1 専門と一般教育の分離	2 専門能力の強化	3 教養の充実	4 クラス定員減	5 学費の削減	6 学費の増徴	7 第2外国語	8 第2外国語	9 第2外国語	無回答	合計
学部別	法 25.8	14.4	12.9	16.1	3	9.7	25.8	8	12.9	15	7	80.31
文 34	43	13	12.6	27	33.7	5.3	26	18.9	26.3	25	9	245.95
経 17	10	11.1	8.3	5.6	14	38.9	19.4	7	16.7	18	3	85.36
商 47.2	27.8	11.1	8.3	5.6	14	38.9	19.4	7	16.7	18	3	85.36
社 13	13	16.1	9.7	25.8	16	51.6	9.7	3.2	1	15	1	79.31
工 16	10	7.9	15.8	18.4	7	21	8	17	42	44	4	93.32
計	33.3	35.2	15.4	16.5	15.5	30.8	9.9	12.1	16	52.7	12	232.91



第2図 全学平均を100とした場合の外国語教育担当経験者の比率



この報告書は、一般教育に関するアンケート調査の結果をまとめたものである。調査の結果は、一般教育に対する学生の関心が高まっていることが明らかになった。また、一般教育の重要性が認識されていることが確認された。調査の結果は、大学の教育政策の立案に役立つ貴重なデータを提供した。

関
太
フ
オ
ー
ラ
ム



山 本 繁 綽

八〇年代の日本は、大規模な経済問題は、石油問題、広くてエネルギー問題である。資源としての石油が不足するかどうか、その点については、正直にいうてわかってはいない。確かには、石油の政府の供給がきわめて不安定なものである。昨年のイランの政変を、誰かが一年前に予知したであろうか。今後そのような事故がもういにも繰り返さない。ひびびのよう事件が起れば、日本は緊要政令の政に陥るかもしれないのである。昨年、アメリカの空襲後のイランの石油の供給が、最近の生間について心配している状態である。この傾向は今後も続くと思われる。しかし、民衆部門、建設部門のエネルギー需要は、いはして生活活能のエネルギー需要である。たとえば、昨年の世界平均の一人当たり、前半期は前期の比に比べて五・七％増加した（日本は本経済計画「七十八年度」第一次石油シミュレーション直一齊に一度の石油ショックを経験した）。現在の日本人の生活は、いまだにエネルギーの多量消費をつづけているところか、いいようが、それは否が。エネルギー代が他に転じて治安に支えられている。たとえば、標準帯の電気料金は、一月四万、〇〇〇円で生計の一割の生計に相当する。しかし、そのもとでわれわれの生活が八〇年代のエネルギー消費時に比べて、うか

上
林
良
一



雀
部
猛
利

第2表
65歳以上の人口の有配偶者率

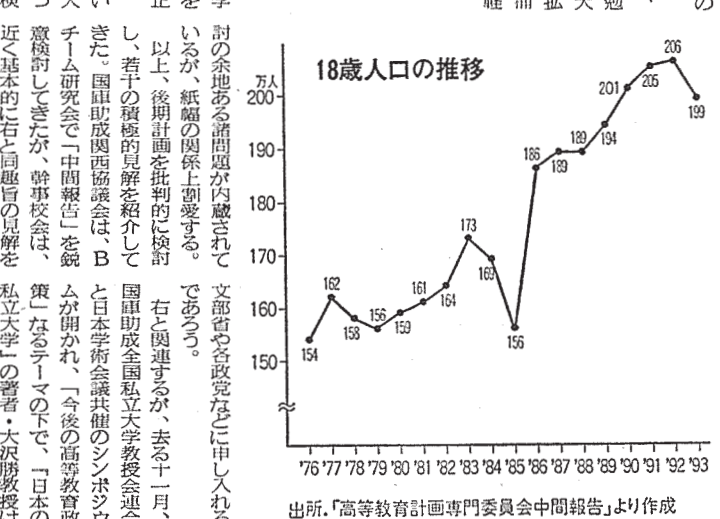
	男	女
65～69歳	87.4	48.5
70～74歳	80.1	34.7
75～79歳	70.1	21.2
80～84歳	57.5	10.8
85歳以上	40.5	4.9

(単位、パーセント)

黃
川
親
准



保田芳昭

[illegible]

の在り定めて、十九年に重教の
に提呈し計師兼補ヲ差されたに
その主たるものは、取行私助成
法の基を築する、國庫出版に
關する國庫大學發給金金庫
「私助成の理想」(勸導書
大學改革案の第一、大問題
檢査會報告)日本大学、その
現状(近革へ提言)、(勸導書
送)編輯は、前者に於てソレから
右の、いわばその提呈以上
に重視すべきものは、前記計画
である。なほ、これは後の
以下、大學、とりわけ学
の、方方向ける方有力しる
からである。それは、士地四
上「嚴格報告」とし整理し、
報告六六のゆるき等教後の
期計画、これは八月十八、文部
の在り定めて、十九年に重教
に提呈し計師兼補ヲ差されたに
その主たるものは、取行私助成
法の基を築する、國庫出版に
關する國庫大學發給金金庫
「私助成の理想」(勸導書
大學改革案の第一、大問題
檢査會報告)日本大学、その
現状(近革へ提言)、(勸導書
送)編輯は、前者に於てソレから
右の、いわばその提呈以上
に重視すべきものは、前記計画
である。なほ、これは後の
以下、大學、とりわけ学
の、方方向ける方有力しる
からである。それは、士地四
上「嚴格報告」とし整理し、
報告六六のゆるき等教後の
期計画、これは八月十八、文部
の在り定めて、十九年に重教
に提呈し計師兼補ヲ差されたに
その主たるものは、取行私助成
法の基を築する、國庫出版に
關する國庫大學發給金金庫
「私助成の理想」(勸導書
大學改革案の第一、大問題
檢査會報告)日本大学、その
現状(近革へ提言)、(勸導書
送)編輯は、前者に於てソレから
右の、いわばその提呈以上
に重視すべきものは、前記計画
である。なほ、これは後の
以下、大學、とりわけ学
の、方方向ける方有力しる
からである。それは、士地四
上「嚴格報告」とし整理し、
報告六六のゆるき等教後の
期計画、これは八月十八、文部

[illegible]

